

Ⅱ. 調査結果の集計・解析

1. 調査の実施状況と解析方法

1-1. 実施状況

広域モニタリング地域の対象地は、各道県との協議の上、ほぼ平成2年に決定され、また重点モニタリング地域の対象地もほぼ平成2年中に決定された。

広域モニタリング地域調査、重点モニタリング地域調査ともほぼ調査要項にそって実施された（表Ⅱ-1-1および表Ⅱ-1-2）。しかし、広域モニタリング地域調査の既存文献による調査は、地域によっては既存情報の不足のために不十分なところもあった。また、重点モニタリング調査においては、人為的インパクト調査（土地利用図）や動物相調査において、その解釈の違いやより積極的な試みから各道県での実施状況の一部に生じている。

表Ⅱ-1-1 広域モニタリング調査実施状況

	北海道 ウトナイ湖 (沖積低地 ～丘陵地)	埼玉県 鎌北湖 (山地～丘陵 ～台地)	静岡県 日本平 (低地 ～山地)	兵庫県 西播磨 (山地 ～丘陵地)	沖縄県 名護湾 (山地～海岸 海域)
植生調査 現存植生図 相観植生図	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
動物調査 動物分布図	○	○	×	○	○
植物相・動物相 文献調査	○	○	△	○	△
動物の生息空間調査 ビオトープ分布図	○	○	○	○	○
海域生物環境調査 海域生物環境分布図	-----	-----	-----	-----	○
地形・地質調査 土壌分布図	○	○	○	○	○
地形分類図	○	○	○	○	○
地形改変図	○		○	○	○
表層地質図	○	○	○	○	○
水理・気象調査 水系図	○	○	○	○	○
水理地質図	×	×	○	×	○
水質データ	○(河川、湖)	○(河川、湖、 地下水)	○(河川)	○(河川)	○(海域)
流量データ		○	○(水位)	○	
気象データ	○	○	○	○	○
大気・降水に関する 化学データ	○	○	○	○	○
社会環境調査 土地利用現況図	○	○	○	○	○
開発の歴史計画年表 大規模開発分布図	○ ○	○ ○	○	○ ○	○ ○
法制度	○	○	○	○	○
人口の推移 分布メッシュ図	○	○	△S60年のみ	○	△S60年のみ
その他					

注：○は十分なデータが得られた項目。△は一部データが得られなかった項目。

×はデータが得られなかった項目。-----は調査対象とならなかった項目。

表Ⅱ-1-2 重点モニタリング調査実施状況

	北海道 ウナイ湖	埼玉県 鎌北湖	静岡県 日本平	兵庫県 西播磨	沖縄県 名護湾
重点モニタリング地域数	3	2	3	3	2
人為インパクト調査 (土地利用図)	△	○	○	○	△
植生調査					
現存植生図	○	○	○	○	○
森林詳細調査 木本種 (高木、低木) 位置図 樹冠投影図 群落断面図	○ ○ △ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ △ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ △ ○ ○
木本種 (実生)	○	○	○	○	○
草本種	○	○	○	○	○
草原詳細調査	○	-----	-----	-----	-----
方形区位置図	○	○	○	○	○
土壌調査					
土壌断面図	○	○	○	○	○
飽和透水系数	○	○	○	○(各層)	○
pH、置換酸度、電導度、交換性 陽イオン、陽イオン交換容量	○	○	○	○(各層)	○
土壌動物調査	92 : ○	91冬 : ○	91冬 : ○	91冬 : ○	91冬 : ○
地形調査 微地形分類図	○	○	○	○	○
動物相調査	○	△	○	○	○
鳥類調査					
鳥類群集の種構成に関する調査	91冬 : ○ 92 : ○	91冬 : ○ 92 : ○	91冬 : ○ 92 : ○	91冬 : ○ 92 : ○	91冬 : ○ 92 : ○
鳥類調査区画分け図	○	○	○	○	○
巣箱によるシジュウカラ調査	91冬 : ○ 92 : ○	91冬 : ○ 92 : ○	91冬 : ○ 92 :	91冬 : ○ 92 : ○	91冬 : ○ 92 : ○
哺乳類調査 (フィルトサイン調査)	91冬 : ○	-----	-----	-----	-----
海域生物調査	-----	-----	-----	-----	91冬 : ○ 92 : ○

注：○は十分なデータが得られた項目。△は一部データが得られなかった項目。
×はデータが得られなかった項目。-----は調査対象とならなかった項目。

1-2. 解析の方法

本調査の本来の目的は、モニタリング調査であることから、同一地域が時間的に変化していく様を把握することが目的である。しかし、今回が初回であるために、過去に同一の対象地を同一方法で調査したデータがなく、比較分析はできない。唯一埼玉県の人為的インパクト調査で過去と現在の土地利用変化を解析できるデータがあるに過ぎない。そこで今回の解析においては、地域間の比較を行い、それぞれの地域の特性を明らかにするにとどまった。